

敬語

月日点

「 」の言葉は、どのけい語ですか。ア～ウから選んで書きましょう。

ア そんなけい語 … 相手や話題の人の動作を高める言い方

イ けんじょう語 … 自分や身内の動作をへりくだる言い方

ウ ていねい語 … 「です」「ます」などのていねいな言い方

① 校長先生が「いらっしゃる」。

② わたしが先生の家「うかがう」。

③ ここは図書室「でございます」。

④ 先生が本を「お読みになる」。

⑤ 母がそう「申して」いました。

⑥ 毎朝、公園を「歩きます」。

⑦ お客様が「お帰りになる」。

⑧ ぼくが荷物を「お持ちする」。

⑨ わたしは五年生「です」。

⑩ 先生が手紙を「書かれる」。

敬語

こたえ

「 」の言葉は、どのけい語ですか。ア～ウから選んで書きましょう。

ア そんなけい語 … 相手や話題の人の動作を高める言い方

イ けんじょう語 … 自分や身内の動作をへりくだる言い方

ウ ていねい語 … 「です」「ます」などのていねいな言い方

① 校長先生が「いらっしゃる」。

ア

② わたしが先生の家「うかがう」。

イ

③ ここは図書室「でございます」。

ウ

④ 先生が本を「お読みになる」。

ア

⑤ 母がそう「申して」いました。

イ

⑥ 毎朝、公園を「歩きます」。

ウ

⑦ お客様が「お帰りになる」。

ア

⑧ ぼくが荷物を「お持ちする」。

イ

⑨ わたしは五年生「です」。

ウ

⑩ 先生が手紙を「書かれる」。

ア

敬語

月 日 点

次の言葉を、上の□の中から選んで、けい語になおしましょう。

いらっしゃる おっしゃる めしあがる ごらんになる なさる くださる

先生がすること → そんなけい語に

① 行く		② 言う	
③ 食べる		④ 見る	
⑤ する		⑥ くれる	

申す うかがう いただく はいけんする いたす さしあげる

わたしがすること → けんじょう語に

⑦ 言う		⑧ 聞く	
⑨ もらう		⑩ 見る	
⑪ する		⑫ あげる	

□の中の言葉は、それぞれ1回ずつ使います。

敬語

こたえ

次の言葉を、上の□の中から選んで、けい語になおしましょう。

いらっしゃる おっしゃる めしあがる ごらんになる なさる くださる

先生がすること → そんなけい語に

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| ① 行く | いらっしゃる | ② 言う | おっしゃる |
| ③ 食べる | めしあがる | ④ 見る | ごらんになる |
| ⑤ する | なさる | ⑥ くれる | くださる |

申す うかがう いただく はいけんする いたす さしあげる

わたしがすること → けんじょう語に

- | | | | |
|-------|------|-------|--------|
| ⑦ 言う | 申す | ⑧ 聞く | うかがう |
| ⑨ もらう | いただく | ⑩ 見る | はいけんする |
| ⑪ する | いたす | ⑫ あげる | さしあげる |

□の中の言葉は、それぞれ1回ずつ使います。

敬語

 月 日 点

けい語の使い方をたしかめましょう。

「です」「ます」を使って、ていねい語に直しましょう。

- | | | | |
|-------|----------------------|--------|----------------------|
| ① 読む | <input type="text"/> | ② ある | <input type="text"/> |
| ③ 遊んだ | <input type="text"/> | ④ 五年生だ | <input type="text"/> |

けい語の使い方が正しいほうを、ア・イから選びましょう。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ⑤ ア 先生がおっしゃいました。 | <input type="text"/> |
| イ 先生が申しました。 | |
| ⑥ ア 母がそうおっしゃっていました。 | <input type="text"/> |
| イ 母がそう申していました。 | |
| ⑦ ア お客様が料理をいただく。 | <input type="text"/> |
| イ お客様が料理をめしあがる。 | |
| ⑧ ア ぼくが先生の作品をはいけんする。 | <input type="text"/> |
| イ ぼくが先生の作品をごらんになる。 | |
| ⑨ ア 校長先生がまいりました。 | <input type="text"/> |
| イ 校長先生がいらっしゃいました。 | |
| ⑩ ア ぼくがお客様に地図をさしあげる。 | <input type="text"/> |
| イ ぼくがお客様に地図をくださる。 | |

敬語

こたえ

けい語の使い方をたしかめましょう。

「です」「ます」を使って、ていねい語に直しましょう。

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| ① 読む | 読みます | ② ある | あります |
| ③ 遊んだ | 遊びました | ④ 五年生だ | 五年生です |

けい語の使い方が正しいほうを、ア・イから選びましょう。

- | | |
|--|---|
| ⑤ ア 先生がおっしゃいました。
イ 先生が申しました。 | ア |
| ⑥ ア 母がそうおっしゃっていました。
イ 母がそう申していました。 | イ |
| ⑦ ア お客様が料理をいただく。
イ お客様が料理をめしあがる。 | イ |
| ⑧ ア ぼくが先生の作品をはいけんする。
イ ぼくが先生の作品をごらんになる。 | ア |
| ⑨ ア 校長先生がまいりました。
イ 校長先生がいらっしゃいました。 | イ |
| ⑩ ア ぼくがお客様に地図をさしあげる。
イ ぼくがお客様に地図をくださる。 | ア |